

厚生労働大臣の定める掲示事項

1. 当院は厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です
○健康保険法 ○国民健康保険法 ○労働者災害補償法 ○生活保護法 ○結核予防法
○母子健康法 ○特定疾患治療費助成

2. 管理者氏名

菅谷 芳幸 (すがや よしゆき)

3. 入院基本料に関する事項

当院では、急性期一般入院料4の届出を行っております。

○看護師配置数：一日で14以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- ・ 8時半～16時半まで、看護職員1人当たりの受持ち数は4人以内です。
- ・ 16時半～8時半まで、看護職員1人当たりの受持ち数は13人以内です。

4. 東北厚生局長への届出事項

(1) 基本診療料の施設基準に係る届出

急性期一般入院料4

入院診療計画、院内感染防止対策加算、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制
意思決定支援及び身体拘束の最小化について基準を満たしております。

医療安全対策加算2、医療安全対策地域連携加算2

医師事務作業補助体制加算2

感染対策向上加算3

重症者等療養環境特別加算

療養環境加算

救急医療管理加算

診療録管理体制加算3

データ提出加算

(2) 特掲診療料の施設基準に係る届出

医科点数表第2章第10部通則5に掲げる手術

医科点数表第2章第10部通則16に掲げる手術

輸血管理料Ⅱ、輸血適正使用加算

がん性疼痛緩和指導管理料

がん治療連携指導料

在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料

CT撮影及びMRI撮影(CT)

脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)

呼吸器リハビリテーション料(Ⅱ)

せん妄ハイリスク患者ケア加算

ベースアップ評価料

患者サポート体制充実加算

医療 DX 推進体制整備加算
医療情報取得加算
180 日を超える入院の選定療養費
酸素価格

(3) 入院時食事療養費について

入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士の管理のもとに、適時（夕食については 18 時以降）適温にて提供しております。

5. 診療明細書に関する事項

当院では、領収書の発行の際に「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」を無料で発行しております。

公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を発行しております。

明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、受付にお申し出ください。

6. 保険外負担に関する事項

当院では、個室使用料、保険外負担料（各種証明書・診断書、任意予防接種、付添い寝具・食事等）は、利用日数、使用量、利用回数に応じた実費のご負担をお願いしております。

7. 一般名処方薬の記載について

当院では、一般名処方薬の推進につとめています。

一般名処方薬にすることは医薬品の供給が不安定な中であっても、必要とする患者様に安定的に医薬品を供給するための方策の一つと考えています。

また、令和 6 年 10 月より医療上の必要性があると認められない場合に患者様の希望を踏まえ、長期収載品を処方等した場合は後発医薬品との差額の一部が選定療養費として、患者様の自己負担となります。

8. 患者さんの相談窓口(患者サポート体制充実加算)に係る院内掲示

当院では、患者さんからのあらゆる相談に幅広く対応するための医療相談窓口を設置しています。看護師、社会福祉士がお話をおうかがいし、院内の各部署や院外の医療・介護関係者と連絡を取り合い、問題解決に向けて対応させていただきます。

9. 医師事務作業補助体制加算について

当院では、病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善として、業務分担に取り組んでいます。

10. 医療 DX の推進、医療情報取得加算について

当院では、医療 DX 推進について積極的に取り組んでいます。

- ・医療費のオンライン請求を導入しています。
- ・オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ・マイナ保険証を使用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しています。

1 1. その他

- ・当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。

また、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等をおこなない、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。

- ・当院では、個人の権利・利益を保護するために、個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報に努めています。

- ・当院では、屋内外を問わず、「病院敷地内全面禁煙」となっておりますのでご理解とご協力をお願いします。

令和 8 年 1 月 1 日

福島西部病院

保 険 外〔室料差額〕料 金 表 (税込)

| □一般病棟(3階病棟) | | |
|---|-----------------------------|----------------------|
| ○ 301号室 ・ 302号室 ○ 351号室 ・ 352号室 | 1日につき 個 室 | 3,300円 |
| ○ 380号室 ・ 381号室 ・ 382号室 ○ 383号室 ・ 385号室 ・ 386号室 ○ 387号室 ・ 388号室 | 1日につき 個 室 | 3,300円 |
| ○ 303号室 | 1日につき 個室 | 1,650円 |
| ○ 307号室 ・ 310号室 ・ 311号室 ○ 371号室 ・ 372号室 ・ 375号室 ○ 377号室 ・ 378号室 | 1日につき 2人室 (一人で利用の場合) | 1,100円 2,200円 |

令和5年4月1日現在

保険外負担額料金表

| | | | |
|--------------|--------|-------|----------|
| ○情報開示基本料 | | | 3,300 円 |
| ○選定療養費 | | | 2,412 円 |
| ○文書料金 | | | |
| 当院規定診断書 | | | 2,200 円 |
| 普通証明書・診断書 | 2,200円 | ～ | 3,300 円 |
| 特殊診断書(生命保険等) | 5,500円 | ～ | 6,600 円 |
| 各種年金診断書 | | | 8,800 円 |
| 身体障害者認定診断書 | | | 7,700 円 |
| 施設入所用診断書 | | | 11,000 円 |
| 死亡診断書 | | | 6,600 円 |
| 死亡検案書 | | | 11,000 円 |
| ○診察券再発行 | | | 110 円 |
| ○付添食事 | | 朝食 | 550 円 |
| | | 昼食・夕食 | 660 円 |
| ○付添寝具 | | 1日 | 330 円 |

令和7年9月1日

福島西部病院

予防接種料金表

(一回につき)

| | |
|---|----------|
| DPT ワクチン(三種混合) (沈降百日咳ジフテリア破傷風混合ワクチン) | 7,700 円 |
| 日本脳炎ワクチン (乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン) | 7,700 円 |
| DT ワクチン(二種混合) (沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド) | 7,700 円 |
| MR ワクチン (乾燥弱毒生麻疹風疹混合ワクチン) | 11,000 円 |
| 風疹ワクチン (乾燥弱毒生麻疹ワクチン) | 7,700 円 |
| おたふくかぜワクチン (乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン) | 7,700 円 |
| 水痘ワクチン (乾燥弱毒生水痘ワクチン) | 9,900 円 |
| 破傷風ワクチン (沈降破傷風トキソイド) | 5,500 円 |
| B 型肝炎ワクチン | 7,700 円 |
| A 型肝炎ワクチン | 8,800 円 |
| 子宮頸がんワクチン (2価ヒトパピローマウイルスワクチン) | 16,500 円 |
| 肺炎球菌ワクチン (23価肺炎球菌ワクチン) | 7,700 円 |
| 帯状疱疹ワクチン (シングリックス) | 23,000 円 |

令和 7 年 5 月

福島西部病院

手術件数の揭示が必要な手術の実績

(2025年1月1日～2025年12月31日)

1. 区分1に分類される手術

| | | |
|---|---------------|----|
| ア | 頭蓋内腫瘍摘出術等 | 0件 |
| イ | 黄斑下手術等 | 0件 |
| ウ | 鼓室形成手術等 | 0件 |
| エ | 肺悪性腫瘍手術等 | 0件 |
| オ | 経皮的カテーテル心筋焼灼術 | 0件 |

2. 区分2に分類される手術

| | | |
|---|--------------|----|
| ア | 靭帯断裂形成手術等 | 0件 |
| イ | 水頭症手術等 | 0件 |
| ウ | 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等 | 0件 |
| エ | 尿道形成手術等 | 0件 |
| オ | 角膜移植術 | 0件 |
| カ | 肝切除術等 | 0件 |
| キ | 子宮付属器悪性腫瘍手術等 | 0件 |

3. 区分3に分類される手術

| | | |
|---|---------------------|----|
| ア | 上顎骨形成手術等 | 0件 |
| イ | 上顎骨悪性腫瘍手術等 | 0件 |
| ウ | バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) | 0件 |
| エ | 母指化手術等 | 0件 |
| オ | 内反足手術等 | 0件 |
| カ | 食道切除再建術等 | 0件 |
| キ | 同種死体腎移植術 | 0件 |

4. 区分4に分類される手術

| | | |
|--|-----------|-----|
| | 胸腔鏡を用いる手術 | 0件 |
| | 腹腔鏡を用いる手術 | 17件 |

5. その他の区分に分類される手術

| | | |
|---|---|----|
| ア | 人工関節置換術 | 0件 |
| イ | 乳児外科施設基準対象手術 | 0件 |
| ウ | ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 | 0件 |
| エ | 冠動脈、大動脈バイパス移植術 (人工心肺を使用しないものを含む)及び体外循環を要する手術 | 0件 |
| オ | 経皮的冠動脈形成術、 経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術 | 0件 |

6. 経皮的内視鏡下胃瘻造設術

| | | |
|--|--------------|----|
| | 経皮的内視鏡下胃瘻造設術 | 9件 |
|--|--------------|----|

医療情報取得加算・医療DX推進体制整備加算に係る掲示

当院では、保険証を紐づけしたマイナンバーカード(マイナ保険証)を用いて医療情報を取得できるオンライン資格確認システムを整備しております。マイナンバーカードを利用し医療DXを推進するための体制として、下記の項目に取り組んでいます。

- オンライン請求を実施しています。
- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 電子資格確認を利用して取得した診療情報(受診歴、薬剤情報、特定健診情報)を診察室で活用し診療できる体制を有しています。
- 電子処方箋を発行する体制を導入予定です。
- マイナンバーカードの健康保険証利用について、案内・ポスター掲示を行っていません。
- 医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得し、それを活用して診療を行うことについて、院内掲示・ホームページに掲載しています。

上記体制整備に伴い【医療DX推進体制整備加算】を診察料に加算しておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和6年6月1日
福島西部病院

勤務医の負担軽減及び処遇改善に関する取組事項

当院では医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

【病院勤務医】の負担軽減

1. 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担
 - ・ 静脈採血等の実施・入院の説明の実施・検査手順の説明の実施
 - ・ その他
2. 勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施
3. 予定手術前日の業務内容に対する配慮
4. 当直翌日の業務内容に対する配慮
5. 交代勤務・複数主治医制の実施
6. 医師事務作業補助者の配置

【看護職員】の負担軽減

1. 業務量の調整
 - ・ 時間外労働が発生しないような業務量の調整
2. 看護職員と多職種との業務分担
 - ・ 薬剤師・リハビリ職種・臨床検査技師・臨床工学技士
 - ・ 病棟クレーン
3. 多様な勤務形態の導入
4. 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
 - ・ 法人保育所・他部署への配置転換
5. 夜勤負担の軽減
 - ・ 夜勤従事者の増員

令和7年 4月 1日
福島西部病院 院長

厚生労働大臣の定める掲示事項

当院は厚生労働省の定める基準による保険医療機関です。

当科は、次の施設基準に適合している旨の届出を厚生労働省にしています。

- クラウン・ブリッジ維持管理料
- 歯科技工加算1及び2 歯科技工士 緑川香代子
- 歯科治療時医療管理料
- 歯周組織再生誘導手術
- CAD/CAM冠及びCAD/CAM冠インレー
- 歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準
- 有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査
- 在宅患者歯科治療時医学管理料
- 歯科口腔リハビリテーション料2
- 歯科診療特別対応連携加算
- 在宅療養支援歯科病院
- 歯科外来診療医療安全対策加算1
- 歯科外来診療感染対策加算1
- 歯科訪問診療料の注15に規定する基準
- 歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算
- 歯科技工士連携加算2
- 光学印象
- 歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I)

保険外併用療養費の届出

- 金属床による総義歯
- フッ化物局所応用

医師紹介

片岡 展夫(一般歯科、ブリッジ、入れ歯など)
東北大学歯学部卒(補綴科)

福島西部病院歯科 TEL. 024-533-2300
〒960-8071 福島県福島市東中央三丁目15
管理者 菅谷 芳幸

令和7年6月1日